別紙２　個人・共同研究発表（オンライン発表）への応募文書

【記入に当たっての留意事項】

* 下記の１～５の項目すべてについて、【留意事項】を遵守して記入してください。記入されていない項目があったり、【留意事項】が守られていない場合は、採択を不可とすることがありますのでご注意ください。
* 記入スペースは必要に応じて拡大してください（字数制限のある項目に注意してください）。文字数のカウントには、Word文書の場合、画面左下に表示されている文字数ではなく、メニューバー「校閲」→「文字カウント」の「文字数のカウント（スペースを含む）」をご参照ください。
* 【留意事項】は、提出時に削除していただいて構いません。
* エントリーのうえでは、以下の点をお含みおきください。

|  |
| --- |
| * 今大会につきましては、個人・共同研究発表は、大会開催期間中のどの時間帯でも発表可能であることを、応募の前提といたします（登壇時間の希望は受け付けません）。どの時間帯に配置されるかは、企画委員会および理事会にて決定いたします。
* プログラム編成の関係上、一つの大会における個人・共同研究発表とワークショップ、およびポスターセッションにおいて、複数の登壇エントリーをすることは原則的にご遠慮ください。（「個人共同研究発表、ワークショップ、ポスターセッションのうち、複数への登壇エントリー」および「個人共同研究発表、ワークショップ、ポスターセッションのいずれか１つにおいて、複数件の登壇エントリーをすること」は、原則的に認められません）。
 |

１．発表タイトル

２．発表者（共同研究の場合は発表者全員）

氏　名

所属機関・職名（大学院生の場合は、「〇〇大学大学院　院生（〇〇研究科○○課程）」など）

電話番号

Eメールアドレス

【留意事項】

※所属表記について

・複数の所属機関がある場合は、応募用紙には一つのみ記入してください。なお、プログラムには応募用紙記載の所属機関を記載しますが、研究発表会での発表時に、配布資料やパワーポイント等に複数の所属機関を発表者自身が記載することは、構いません。

※共同研究発表の場合の注意

・連絡責任者を決めて、該当する発表者の氏名の後ろにそのことが分かるように記載してください。

・登壇して報告を担当する方の氏名の前に○印を付してください。なお、共同研究であっても、報告担当者が1名の場合は個人研究発表扱いとします。

３．キーワード（3～5個）

４．これまでの研究の経緯（600字程度／スペースを含む）

【留意事項】

発表内容について、応募者のこれまでの研究経緯を記載してください（応募者の履歴・研究歴や、研究テーマに関する先行研究の動向ではなく、応募者がこれまで取り組んできた内容が、本発表にどのようにつながるのかを記載してください）。なお、この項目は企画委員会による審査の参考とするもので、採用された場合、会報・プログラムには掲載されません。

５．発表要旨（2000字以内／スペースを含む）

【留意事項】

・発表内容に即して、(1)研究の目的、(2)先行研究との差異、(3)研究の方法、(4)得られた知見が明確になるよう、それぞれ項目を立て、できるだけ具体的に記載してください（以下のフォーマットに沿って記入してください）。これらの点が記載されていない場合、あるいは字数制限を超えている場合は、原則的に応募を受け付けることができません。

・図表等は要旨には含めず、発表当日に資料として配布・提示してください。

・注や参考文献リストは付さないでください。

・（1）～（4）の内容は原則そのままweb要旨集に掲載し広く公開されます。誤字脱字等も含め訂正の必要がないようご注意ください。

(1)研究の目的

(2)先行研究との差異

(3)研究の方法

(4)得られた知見